

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日13:00～14:00

会長 岩崎 幸弘

例会場 ANAクラウンプラザ
グランコートホテル名古屋

幹事 荒山 久美

承認 2013年6月18日

公共イメージ
向上 藤谷 猛

よいこと
のために
手を取りあおう

Rotary

2025～2026年度名古屋アイリスRCのテーマ

よいことのために
手を取り合おう

アイリスはIAGのところで愛のあふれる奉仕活動と
あたたかな親睦活動をしていこう。

●お問い合わせ: office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト: http://www.nagoya-iris-rc.jp

第531回 例会

2025年9月3日 13:00～

- 司会 長松久美子 例会運営担当
- 斉唱 君が代、奉仕の理想
- 出席報告 出席者数 13名 / 20名
出席率 65.0%
- ゲスト 愛知こどもホスピスプロジェクト
代表 畑中めぐみ様
- ビジター

ニコボックス

- 岩崎幸弘会長
畑中様、暑い中ありがとうございます。卓話どうぞよろしく願い致します。
- 菊地富士子副会長
畑中様、本日は卓話楽しみにしています。よろしく願い致します。
- 荒山久美幹事
本日は畑中様の卓話です。よろしく願い致します。
- 安井忠顧問
暑い日が続きます。冷房の効いた自宅にいたら冷房病気味です。
- 長松久美子例会運営委員
9月6日は誕生日です。去年のこの場所でお祝いして頂いたことが、ついこの間のようです。

9月度 誕生日お祝い

6日 長松久美子さん 18日 田實武之さん

会長挨拶



みなさん、こんにちは。
「いつも 明るく 元気」、今日もIAGのところで・・・
多くの方にご参加をいただき ことにありがとうございます。

いよいよ9月、9月とはいえ まだ夏を思わせる暑い毎日です。皆様お変わりなくお過ごしのことと存じます。本日は、9月3日は何の日？

・・・未来ですが、2112年9月3日 ドラえもん誕生日ののだそうです。

グミの日、グミをはじめとした菓子業を行っているUHA味覚糖株式会社が【グ(9)ミ(3)】の語呂合わせに記念日を制定しております。

ベッドの日、良い眠りを英語変換 Good Sleep
グッスリ＝深く眠れることから【グ(9)スリ(3)】の語呂合わせにちなんで、日本ベッド工業会が9月3日に記念日を制定しております。9月に入り徐々に暑さも和らぎ眠りやすくなる季節なこともあり、ベッドによる心地良い睡眠ということのようです。

わたくしの業界的には、1989(平成元)年9月3日、日本初の大型複合文化施設となる渋谷に「Bunkamura」が開業

- ・ オーチャードホール(コンサートホール)
- ・ シアターコクーン(劇場)
- ・ ル・シネマ(ミニシアター)
- ・ ザ・ミュージアム(美術展)
- ・ カフェ
- ・ アート系関連ショップ

スポーツの世界は、1977(昭和52)年9月3日は、プロ野球・読売巨人軍の王(おう)貞治(さだはる)選手が通算本塁打756号を放ち、最多本塁打記録を樹立した日でもありました。

さて 再度のお話しですが、先月8月16日 土曜日は、暑い日にもかかわらず、8名のアイリスメンバーさまにご協力をいただいた「ジブリがいっぱい オーケストラコンサート」では 開場中から終演まで 愛知こどもホスピスプロジェクトの方々とともに車椅子のこどもたちやそのご家族へのお世話係りをさせていただき、ほんとうにありがとうございました。

大成功に公演をおえることができ、本日、畑中代表をお迎えし、お話をいただけることは、とても嬉しいこととございます。みなさん 本当にありがとうございました。

10月24日の名大小児科病棟の奉仕活動におきましても 加藤社会奉仕委員長に協力して積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。

「慈しむ」(いつくしむ)とは、仏教用語で、あらゆるひとや生き物に対して深い愛情を注ぎ、大切に扱うことを意味しております。

「慈しみ」、「あたたかく」、「慈恩」・・・IAGでした

幹事報告

荒山久美幹事

- ① 今月の例会は2回あります。本日9/3と9/17日です。9/17は昨年度の決算総会を開催しますので、出席をお願いします。10月の例会も2回ありまして

10/8と10/17です。

- ② 10/24(金)は名大小児科病棟にて地区補助金を利用した奉仕活動を実施します。詳細については後日加藤委員長から説明を受けます。

委員会報告

加藤正広 奉仕プロジェクト委員長



8月21日(木)15時から2025-26年度2760地区第1回クラブ職業奉仕委員長会議に出席してまいりました。場所は名鉄グランドホテル11階「柏の間」にて多数の出席にて行われました。

加藤地区職業奉仕委員長の挨拶からはじまり、その挨拶の中で世界ではもう職業奉仕の委員会は無いです。ロータリアンとして基本中の基本であり必要がなく、あるのは日本RCだけのお話がありました。私はびっくりしましたが、それだけ世界では各クラブに浸透している事なのかと考えさせられました。加藤地区委員長も是非各クラブに職業奉仕が浸透する事を願っていました。

続いて鈴木ガバナー・地区奉仕委員長挨拶と進み、議題に入りました。まず四つのテストと職業奉仕・次に四つのテストに照らした会社案内・会社ホームページから抜粋した会社案内そして職場訪問事例の紹介と進みました。いかに四つのテストの意味を理解する事が大事である内容で、会社に置いて理念や社是社訓に取り入れなくてはいけないことが良くわかりました。

休憩もなく、次はテーブルディスカッションに入り9人のメンバーでまず各クラブの職業奉仕事例と、職業奉仕の精神をクラブ内でどう継承していく為の意見交換がありました。

私は相変わらずクラブ会員の会社訪問として、香楽さんとシェ・コーベさんのお店へ行く親睦夜間例会の報告をしました。

他クラブでは、瀬戸RCさんが毎年日の当たらない奉仕をされている方を見つけ表彰をしていることや、西尾 KIRARARCさんは毎年中学校へ行き1時間の授業でメンバーの会社についてのPRというか会社としての理念などを子供たちに伝える事をされているとお聞きしました。二つとも毎年作業が大変ですとも言っておられました。

次に継承については、地区から大変わかりやすい四つのテストと職業奉仕のパワーポイントを頂いたので、それを例会で卓話としてお披露目したいと言っていましたので、本年度のどこかでやらせて頂きます。

最後にテーブルごとの発表があり伊藤ガバナー補佐の講評で終わりました。懇親会もなく2時間で終わり大変内容がしっかりした会議で有りました。

以上

卓話

卓話者: 愛知子どもホスピスプロジェクト
代表 畑中めぐみ様



畑中様からは愛知子どもホスピスプロジェクトの活動内容や子供たちの様子、そしてそのご家族のご苦勞をご説明頂きました。私たちアイリスロータリークラブも微力ではありますが、わくわくクリスマス会やコンサートなどを通じて少しでも皆様の支えになれるよう応援させて頂いております。その後のご家族のメッセージや写真などもご披露頂き、私たちクラブ全員が社会奉仕事業に対する気持ちを新たにさせて頂きました。

【愛知子どもホスピスプロジェクトについて】

私たちは、日本にまだ2つしかない民間型の子どもホスピスを愛知に設立することを目指して活動しています。病気があってもなくても、治療法があってもなくても、残された人生が短くてもそうでなくても、その人生が祝福され、こどもとして、家族として、病気と向き合いながら“存分に生きる”ことができる場所が、子どもホスピスです。

今この時も命と向き合っている重い病気や障がいのある子どもたちが存分に生きることができる、そんな社会の実現に向け、たくさんの方々のお力をお借りして活動を進める所存です。応援をどうかよろしく願いいたします。

ホスピスには、重い病気を抱えた方が最期を穏やかに迎え、家族などが看取るための場所というイメージがありますが、子どもホスピスは子どもと家族が“今”という大切な時を「存分に生きる」ための場所です。生命を脅かされる状態(life-threatening conditions:LTC)※にある病気や障がいを持つ子どもたちは、全国におよそ2万人。そして愛知県には約1,000人、岐阜県が約250人、三重県は約200人いると推定されます。子どもホスピスは、そんな子どもたちや家族が共にゆったりとくつろぎ、感情豊かに、思うがまま存分に生きる時をつくっていきます。

※小児がん、循環器疾患、遺伝性疾患、神経疾患、代謝性疾患などを指します。

